



地域交流活動かわら版

杏林大学 地域交流課 2017/6/30 vol.28

第46回 東京ブロック大会三鷹大会を支援「TOKYO まちフェスタ」

5月28日(日)に来場者数20,000人を超える“第46回東京ブロック大会三鷹大会「TOKYO まちフェスタ」”が開催されました。保健学部の教員5名、救急救命学科学生(2、3年生24名)が参加しました。三鷹市役所敷地内ステージでは、三鷹市キャラクターのじじよまる君も参加して救急演技を実演。熱中症防止及び心肺停止者に対する応急処置を呼び掛けました。また、三鷹中央防災公園コンコースにて学生達が来場者75組202人に対しBLS指導を実施しました。受講者からは「ためになった。」との言葉を頂き、指導した学生からは「指導の難しさを感じた。」「今後の勉強になりました。」などの意見がありました。さらに、ボランティア団体 feel の学生17名が、ゴミ拾いなどでイベントを陰ながら支援をしていました。



学生天国で地域の方とコミュニケーションを図る

5月14日、八王子駅前のユーロードで開催された「学生天国」に、総合政策学部の北島ゼミの学生3名が、八王子市保健所の保健師の方々と協力してHIV・AIDSに関するクイズ等を実施しました。学生は『活動を通して感染症予防をしっかりと考えていただければ幸いです』と話してくれました。また、木暮ゼミの学生24名は、選挙啓発のための模擬投票を実施しました。選挙管理委員会の方からお借りした本物の記載台や投票用紙を使い、多くの地域の方が参加して大盛況となりました。さらにマジックサークルの学生12名が、来場の方々へマジックを披露するなど、地域に出てコミュニケーションを図る一日となりました。



情報誌「みたから」3号発行！

アトレヴィ三鷹との協働事業である三鷹地域のガイドブック「みたから」3号が6月16日に発行しました。今号はタツノコプロに全面協力していただき、おなじみのキャラクターが紙面を彩っています。アクビちゃんのイラストを手掛けるイラストレーターの吉田すずかさんへのインタビューを始め、地域で見つけた素敵なお店、井の頭キャンパスの学生食堂「カフェテリア杏」などを総合政策学部の学生が取材しました。その他、三鷹中央通り商店会ふるさと三鷹ふれあい夏まつり、第50回の節目となる三鷹阿波踊りなど夏の地域情報が盛りだくさんの内容となっています。今回は「アクビちゃんの“壺”を探し出せ！」として、参加型の企画もご用意しています。ぜひご参加ください。





アトレヴィ三鷹との協働事業『写真部の展示』を実施。

「中央線ぶらり途中下車の旅」のテーマで5月13日(土)～27日(土)、三鷹駅改札内4F「陽だまりバルコニー」で開催しました。この活動に保健学部・総合政策学部・外国語学部の学生15名が、段ボールなどを使った新しい視点で展示会を企画しました。手探りで始めた作業でしたが、アトレヴィ三鷹の皆様の協力で実施することができました。アトレヴィ三鷹からは「チームでやり遂げることの大切さや、素晴らしさを実感できる良い機会になったと思います。」との総評を頂き、短期間ではありましたが学生にとっては意味深い活動となりました。



保健学部が『はむら健康の日』に参加。

5月21日(日)羽村市保健センターで開催された『はむら健康の日』に保健学部学生6名と教員2名が参加しました。ロコモティブシンドローム予防のブースで「ロコモチェック」を行い、結果をふまえて日常生活を健康に過ごすためにどのようなことに注意すればよいか、個別相談を実施しました。また、羽村市と共催している『スポーツ提供プログラム』の紹介も行い、1日で100名近い市民の皆さんと健康や運動についてお話することができました。



新川宿朝市で地域交流活動を展開。

5月14日三鷹市の「第9回新川宿ふれあい通り朝市」に外国語学部の古本ゼミの学生13名が参加し、連携活動を考えるきっかけ作りの視察をしました。このイベントは、市民主体のまちづくり活動を行っている新川宿まちづくり協議会が、地域の活性化と地域住民の交流を図るとともに、協議会の活動をより多くのかたがたに知っていただくため開催したものです。

極低出生体重児親の会「ぴあんず」開催

開催日：5月20日(土)

場所：杏林大学医学部附属病院外来棟

内容：12家族と小児科医師7名、NICUスタッフ5名、保健学部教員2名、保育ボランティアとして保健学部の学生18名が参加して、「子どもの年齢を就学前と就学後の年齢に分けてフリートーク」をテーマに実施しました。

音楽療法で地域を明るくする学生の会

開催日：5月20日(土)、6月17日(土)

場所：社会福祉法人 東京弘済園

内容：高齢者の方に吹奏楽を楽しんでもらい、鈴やカスタネットを用いて演奏する事による音楽療法を実施しました。この活動に保健学部の教員1名、保健学部・総合政策学部・外国語学部の学生が5/20(24名)、6/17(5名)参加しました。

はつらつ体操井の頭

開催日：6月2、9、16、23、30日(毎週金)

場所：三鷹井の頭コミュニティセンター

内容：三鷹井の頭地区において行われる介護予防事業「はつらつ体操井の頭」を実施しました。この事業に、保健学部の教員1名と学生3名が参加し、体操指導などを行いました。

多胎育児準備クラス

開催日：6月3日(土)、17(土)

場所：杏林大学 三鷹キャンパス

内容：多胎妊娠中の妊婦の方、ご家族の方が多胎児特有の不安や問題を解決したり、多胎児の親同士や経験者との交流を図りました。この活動に保健学部の教員5名と学生4名が参加しました。